

# 危険なブロック塀の撤去・改修を支援します

ブロック塀の倒壊は、人命にかかわる重大な事故を招いたり、避難や消火、救命活動の妨げとなる恐れがあります。危険なブロック塀の除却(撤去)・改修を促進するため、費用の一部を補助しますので、ご活用ください。



## 1 補助対象となるブロック塀等

- ア) 高さが 60 cm (一般的なブロック塀 3 段) を超えるもの
- イ) 道路に面しているもの (隣地との境界等は対象外)
- ウ) 点検表 (裏面に掲載) により、安全対策が必要と判断された危険性の高いもの
- エ) 上記イ・ウに該当する全てのブロック塀の撤去 (一部を残すものは対象外)
- オ) 上記エとあわせて行うフェンス等改修 (補助を受けて撤去した範囲に新設する、軽量のフェンス・生垣等への改修)

※改修にコンクリートブロックを使わないものが対象です。  
 ※道路の幅員が 4 m 未満 (法 4 2 条 2 項道路) の道路面にフェンス等を設置する場合、後退が必要です。  
 ※準防火地域内でフェンス等へ改修するにあたり、建築物の確認申請及び完了検査が必要な場合があります。

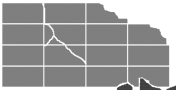
除却・フェンス等改修が同年度内に完了するよう、計画してください。



## 2 補助金の額

$$\text{補助対象経費} \times \text{補助率} = \text{補助金の額}$$

(上限あり。下表参照) (上限あり。下表参照)

	事業	補助対象経費 (上限額)	補助率	1 件当たりの補助金の上限額
<b>ブロック塀 耐震対策</b>    点検表により危険と判断されたもの	<b>除却 (撤去)</b>	次のいずれか低い額 ① 除却に要する費用 ② 塀の長さ 1 m 当たり 18,000 円	2 / 3	15万円 <sup>※</sup>
	<b>フェンス等 改修</b> ※除却と併せて行うもの	次のいずれか低い額 ① 改修に要する費用 ② 塀の長さ 1 m 当たり 25,000 円	1 / 3	10万円 <sup>※</sup>

※倉吉市耐震改修促進計画に記載された避難路沿いにある既存不適格のブロック塀は、補助金の上限額が除却:30万円、改修:20万円に増額

< 補助額算出の例 >

### ● 塀の長さ15mのブロック塀を 18 万円で除却(撤去)する場合

- ① 除却費用 18 万円
  - ② 15m × 18,000 円 = 27 万円
- ← 補助対象経費 (①・②のいずれか低い額) × 補助率

補助額: 補助対象経費 18 万円 × 補助率 2/3 = 12 万円 (A)

### ● あわせて、10mのフェンスを27万円で改修する場合

- ① 改修費用 27 万円
  - ② 10m × 25,000 円 = 25 万円
- ← 補助対象経費 (①・②のいずれか低い額) × 補助率

補助額: 補助対象経費 25 万円 × 補助率 1/3 = 8 万 3,333 円 (B)

⇒ 合計 45 万円の除却・改修に対して 20 万 4 千円 (A + B (千円未満切上)) の補助を受けられます。

自己負担額: 45 万円 - 20 万 4 千円 = 24 万 6 千円

【ご注意】補助金の申請は、必ず工事業者との契約や工事に着手する前に行ってください。

お問合せ先: 倉吉市役所 建築住宅課 (本庁舎 3F)  
 電話: 0858-22-8175 (直通)

# ブロック塀点検表 (補助金交付申請時に添付)

## 避難路沿道ブロック塀 ・ ブロック塀

### 補強コンクリートブロック塀 (鉄筋が入っているもの)

倉吉市震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱 別表第2 (第7条関係)

申請者

ブロック塀所在地

倉吉市

工事概要 全撤去 ・ その他

(位置図に記載または図面等を添付)

ブロック塀延長 \_\_\_\_\_ m 建築年 \_\_\_\_\_ 年

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
1 高さ	2.2m以下 ※道路面からの高さ(擁壁_____m+ブロック塀_____m)	はい	いいえ
2 壁の厚さ (ア・イどちらか 該当する欄に○)	高さ2mを超える塀で 15cm以上          ア 高さ2m超の場合の厚さ →	はい	いいえ
	高さ2m以下で 10cm以上          イ 高さ2m以下の場合の厚さ→	はい	いいえ
3 鉄筋	壁頂、基礎には横に、壁の端部及び隅角部には縦にそれぞれ径9mm以上の鉄筋が入っている	はい	いいえ
	壁内に径9mm以上の鉄筋が縦横80cm以内の間隔で入っている	はい	いいえ
4 控壁(高さが 1.2mを超える塀の 場合)	長さ3.4m以内ごとに、鉄筋が入った控壁が塀の高さの5分の1以上突出している	はい	いいえ
5 基礎	丈が 35cm以上で根入れ深さが 30cm以上の鉄筋コンクリート造の基礎がある	はい	いいえ
6 傾き、ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある	いいえ	はい
7 ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	いいえ	はい
8 その他	塀が土留め壁を兼ねている、又は玉石積み擁壁等の上にある	いいえ	はい
評価	8項目のうち1つでも不適合があれば、コンクリートブロック塀の安全対策が必要です		
補助金対象確認			
確認項目	確認内容	補助 対象	補助 対象外
位置確認	不特定の者が通行する道路に面したもの	はい	いいえ
高さ確認	0.6mを超えるもの	はい	いいえ

### 組積造の塀 (鉄筋が入っていないコンクリートブロック塀)

倉吉市震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱 別表第3 (第7条関係)

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
1 高さ	1.2m以下	はい	いいえ
2 壁の厚さ	各部分の厚さがその部分から壁頂までの垂直距離の 10分の1以上ある	はい	いいえ
3 控壁	長さ4m以内ごとに壁面からその部分における壁の厚さの 1.5倍以上突出している、又は壁の厚さが必要寸法の 1.5倍以上ある	はい	いいえ
4 基礎	根入れ深さが 20cm以上ある	はい	いいえ
5 傾き、ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある	いいえ	はい
6 ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	いいえ	はい
7 その他	塀が土留め壁を兼ねている、又は玉石積み擁壁等の上にある	いいえ	はい
評価	7項目のうち1つでも不適合があれば、組積造の塀の安全対策が必要です		
補助金対象確認			
確認項目	確認内容	補助 対象	補助 対象外
位置確認	不特定の者が通行する道路に面したもの	はい	いいえ
高さ確認	0.6mを超えるもの	はい	いいえ